

SDS 登録 No. 0330182- JP1

製品名 スマートミスト NEO 撥水タイプ

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	スマートミスト NEO 撥水タイプ
製品分類	自動車用コーティング剤
主な用途	自動車ボディーの艶出し
会社名	シーシーアイ株式会社
住所	〒501-3923 岐阜県関市新迫間 12
担当部門	カーケア用品事業部 技術部 技術グループ
電話番号	0575-24-4632
FAX 番号	0575-24-7223
発行日	2020 年 2 月 21 日

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性	火薬類	分類できない
	可燃性・引火性ガス	分類対象外
	可燃性・引火性エアゾール	分類対象外
	支燃性・酸化性ガス	分類対象外
	高压ガス	分類対象外
	引火性液体	区分3
	可燃性固体	分類対象外
	自己反応性化学品	分類できない
	自然発火性液体	分類できない
	自然発火性固体	分類対象外
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	分類できない
	酸化性液体	分類できない
	酸化性固体	分類対象外
	有機過酸化物	分類できない
	金属腐食性物質	分類できない
健康に対する有害性	急性毒性(経口)	分類できない
	急性毒性(経皮)	分類できない
	急性毒性(吸入:ガス)	分類対象外
	急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
	急性毒性(吸入:粉じん ミスト)	分類できない
	皮膚腐食性・刺激性	分類できない
	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	分類できない
	呼吸器感作性	分類できない

SDS 登録 No. 0330182- JP1

製品名 スマートミスト NEO 撥水タイプ

環境に対する有害性	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	区分1A
	生殖毒性	区分1A
	特定標的臓器毒性(単回暴露)	分類できない
	特定標的臓器毒性(反復暴露)	区分2(肝臓)
	吸引性呼吸器有害性	分類できない
	水生環境急性有害性	分類できない
	水生環境慢性有害性	分類できない

ラベル要素



注意喚起語:

危険

危険有害性情報:

引火性液体及び蒸気

発がんのおそれ

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

長期にわたる又は反復ばく露による臓器(肝臓)の障害のおそれ

注意書き

安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。ー禁煙。

容器を密閉しておくこと。

容器を接地すること／アースをとること。

防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用すること。

火災を発生させない工具を使用すること。

静電気放電に対する予防措置を講ずること。

粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。

保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

応急措置

皮膚(又は髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水／シャワーで洗うこと。

ばく露またはばく露の懸念がある場合:医師の診断／手当を受けること。

気分が悪いときは、医師の診断／手当を受けること。

火災の場合:消火するために指定された消火剤を使用すること。

保管

換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

施錠して保管すること。

廃棄

内容物／容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄処理業者に業務委託し廃棄すること。

SDS 登録 No. 0330182- JP1

製品名 スマートミスト NEO 撥水タイプ

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 混合物

含有成分及び含有量

成分名	含有量 (wt%)	CAS No	化審法 No	労安法 No.	PRTR 法 No.	毒劇法
エタノール	3~5	64-17-5	(2)-202	該当 (61)	非該当	非該当
イソプロピルアルコール	<1	67-63-0	(2)-207	該当 (494)	非該当	非該当

注記 化審法 No: 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)官報告示番号

労安法: 労働安全衛生法

PRTR 法: 特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善に関する法律

毒劇法: 毒物及び劇物取締法

4. 応急措置**吸入した場合**

一般的に吸引するものではないが、使用する場合、換気の良いところで行なうこと。

皮膚に付着した場合

付着液を紙、布にて素早く拭き取ること。多量の水及び石鹸又は皮膚用洗剤を使用して十分に洗い落とすこと。外観に変化が見られたり、痛みがある場合は、医師の診断を受けること。

眼に入った場合

擦らずに直ちに大量の清浄な流水で15分間以上洗う。目蓋も裏まで完全に洗うこと。医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合

誤って飲み込んだ場合、多量の水又は牛乳を飲んでから吐き出し、直ちに医師の診断を受けること。

意識がない場合は、口から何も与えてはならないし、吐かせようとしてもいけない。

予想される急性症状及び遅発性症状

吸入した場合 データなし

皮膚に付着した場合 データなし

眼に入った場合 データなし

5. 火災時の措置

消火剤 水、炭酸ガス、泡、粉末、乾燥砂

使ってはならない消火剤 データなし

火災時の特有の危険有害性 データなし

消火方法

本品は、水溶液であり、引火・爆発などの危険性はない。付近で火災が発生したときは、速やかに遠ざける。

消火を行う者の保護

適切な保護具(耐熱性着衣、手袋、呼吸保護マスク等)を着用する。

SDS 登録 No. 0330182- JP1

製品名 スマートミスト NEO 撥水タイプ

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項

作業の際、保護手袋、保護マスク、保護前掛け等を着用すること。

屋内で漏洩した場合は、窓・ドアを開けて十分に換気を行なうこと。

環境に対する注意事項及び除去方法

少量の場合、おがくず、ウエス、砂、紙などを用いて吸収させて空容器に回収すること。その後、漏出区域周辺を水で洗い流すこと。洗浄した水等は地面や排水溝等にそのまま流さないこと。

多量の場合は、土のうなどで流出を防ぎ、消石灰、ソーダ灰等で中和しポンプなどで吸い取ること。

廃棄物は、関係法令などに基づいて処理すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

注意事項

皮膚・目・顔を保護する適切な保護具の着用がのぞましい。

容器はその都度密栓すること。

保管

安全な保管条件

直射日光に当たらない、冷暗所に貯蔵する。

衛生対策

取扱い後はよく手を洗うこと。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度、許容濃度

成分名	管理濃度	許容濃度	
		日本産業衛生学会	ACGIH
エタノール	設定されていない	設定されていない	1000ppm(TLV-STEL)
イソプロピルアルコール	200ppm	400ppm	200ppm(TLV-TWA) 400ppm(TLV-STEL)

設備対策

保護具

手の保護具 必要に応じて耐油性手袋を使用する。

眼の保護具 必要に応じて保護眼鏡を使用する。

皮膚及び身体の保護具 必要に応じて保護前掛けを使用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観	白色不透明液体
臭い	微かなアルコール臭
沸点	データなし
蒸気圧	データなし
密度	0.99(20℃)
pH	7

SDS 登録 No. 0330182- JP1

製品名 スマートミスト NEO 撥水タイプ

引火点	58℃
溶解性	水に易溶
爆発範囲	データなし

10. 安定性及び反応性

安定性	常温で安定
危険有害反応可能性	腐食性なし、酸化性なし、自己反応性なし
危険有害な分解生成物	発生せず

11. 有害性情報

製品に対する有害性情報 データなし

組成物質に関する有害性**エタノール****急性毒性**

ラット(経口)LD50 値、6200-15000mg/kg bw(DFGOT Vol.12 (1999))、13.7g(13700mg)/kg、17.8g(17800mg)/kg、11.5g(11500mg)/kg(Patty (5th, 2005))、9.8 - 11.6 ml/kg bw(7938 - 9396 mg/kg)、15010 mg/kg bw、7000 - 11000 mg/kg bw、14.6 ml/kg bw(11826 mg/kg)、7800 mg/kg bw、11500 mg/kg bw、11170 - 16710 mg/kg bw、7060 mg/kg bw、8300 mg/kg bw(SIDS(J) (2009))。

ウサギ(経皮)LDLo=20,000 mg/kg bw(SIDS(2009))。

ラットの LC50 値、3,837ppmV(SIDS(2009))、63,000ppmV(4h)(DFGOT Vol.12 (1999))、20,661ppmV(4h)、66,181ppmV(4h)、22,627ppmV(4h)(SIDS(2009))。

皮膚腐食性、刺激性

ウサギに 4 時間ばく露した試験(OECD TG 404)において、適用 1 および 24 時間後の紅斑の平均スコアが 1.0、その他の時点では紅斑および浮腫の平均スコアは全て 0.0 であり、刺激性なし(not irritating)の評価(SIDS(2009))。

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性

ウサギを用いた Draize 試験(OECD TG405)において中等度の刺激性(moderate irritating)と評価され(SIDS(2009)、DFGOT Vol.12 (1999))、適用後 1～3 日目に角膜混濁、虹彩炎、結膜発赤、結膜浮腫が認められ、MMAS (Modified Maximum Average Score:AOI に相当) が 24.0[ECETOCT48 (1998)]、かつ 7 日以内に症状がほぼ回復している(ECETOC TR No.48(2)(1998))。

生殖細胞変異原性

マウスおよびラットを用いた経口投与(マウスの場合はさらに腹腔内投与)による優性致死試験(生殖細胞in vivo 経世代変異原性試験)において陽性結果(SIDS (2009)、IARC (1988))。なお、in vitro 変異原性試験として、エームス試験はすべて陰性であり(DFGOT Vol.12 (1999)、SIDS(2009)、NTP DB (2009))、染色体異常試験でもCHO細胞を用いた試験1件の陽性結果を除き他はすべて陰性であった(SIDS(2009))。

発がん性

ACGIHはエタノールをA3に分類している(ACGIH(2009))が、この評価に用いたデータは、ラット雌雄を用いた飲水による生涯試験であり、ヒトでの飲酒を想定して高用量(10%濃度)で実施されている。より低用量(1%または3%濃度)のラット雌雄を用いた液体飼料による2年間試験においては明確な発がん性は示されていない(ACGIH(2009))。さらに、ヒト職業ばく露における疫学調査ではなく動物実験のデータに基づいており、ヒトに対しては不明であるとの但し書きがある。また、IARCはアルコール性飲料を習

SDS 登録 No. 0330182- JP1

製品名 スマートミスト NEO 撥水タイプ

慣的に摂取するヒトの多数の疫学調査に基づいてアルコール性飲料をグループ1に分類しており (IARC Vol. 44 (1987))、2007年の再評価においてもアルコール性飲料およびアルコール性飲料中のエタノールをグループ1に分類している (IARC vol. 96サマリー (Access on Oct., 2009)) が、このデータはヒトにおける嗜好的習慣的摂取のデータに基づいている (IARC vol. 96は未発刊である)。さらに、EUではエタノールについての発がん性分類はされていない。

生殖毒性

エタノールに関する疫学情報は多く、これまでの前向き研究あるいはケース・コントロール研究の結果から、一定量以上の飲酒が流産の発生あるいは発生のリスクを有意に増加させることが報告されている (IARC vol.44(1987))。また、妊婦の習慣的な飲酒が胎児に発育抑制、小頭症、特徴的顔貌、精神障害などを起こす胎児性アルコール症候群が複数の報告で認められる (IARC vol.44(1987)、SIDS (2009)、DFGOT Vol.12 (1999))。その他に出生前のエタノール摂取による異常として、口蓋裂、手掌線の異常、心房心室中隔欠損、耳管欠損などが見られ、妊婦がエタノールを大量摂取した場合に催奇形性と胎児毒性が強く唆される (SIDS (2009))。なお、動物試験では、ラットおよびマウスに経口投与による一世代試験では悪影響がなく (SIDS (2009))、マウスの二世世代試験で同腹生存仔数の減少が見られ (SIDS (2009))、また、ラットの妊娠期間中の経口投与による一部の試験で多指症、多合指症などの奇形が報告されている (IARC vol.44(1987))。

特定標的臓器・全身毒性(単回暴露)

ヒトに吸入ばく露した試験で、昏迷、傾眠、軽度の麻痺が観察されている (ACGIH (2001))。また、エタノール摂取による急性の毒性影響は中枢神経系の障害であると記載され (DFGOT Vol.12 (1999))、重度の中毒では筋失調、霧視、複視、昏迷、低体温、嘔気、嘔吐、痙攣など、大量摂取した場合には昏睡、反射低下、呼吸抑制、低血圧が見られ、さらに呼吸または循環器不全により、あるいは咽頭反射が欠如した場合には胃内容物吸引の結果として死に至る (Patty (5th, 2001))。上記のヒトでの昏迷、傾眠などの症状に加え、ラット、マウスおよびモルモットに吸入ばく露した試験における麻酔、傾眠、運動失調などの症状 (SIDS(2009)、DFGOT Vol.12 (1999))。一方、ヒトに試験物質蒸気の吸入ばく露は低濃度でも眼と上気道に刺激性がある (ACGIH (2001))、ヒトに吸入ばく露した試験で、咳および眼と鼻腔に疼きを感じた (Patty (5th, 2001))、さらに非耐性の被験者の吸入ばく露試験では鼻刺激感 (Patty (5th, 2001))。

特定標的臓器・全身毒性(反復暴露)

ヒトでアルコールの長期大量摂取はほとんど全ての器官に悪影響を及ぼすが、最も強い影響を与える標的器官は肝臓であり、障害は脂肪変性に始まり、壊死と線維化の段階を経て肝硬変に進行する (DFGOT (1996))。また、アルコール摂取により重度の身体的依存症となった患者は、振戦、痙攣、譫妄の禁断症状に加え、しばしば嘔気、脱力、不安、発汗を伴い、アルコールを得るための意図的行動、および反射亢進が顕著となる (HSDB、(2003))。なお、動物試験では有害影響の発現はさほど顕著ではなく、ラットあるいはマウスの 90 日間反復経口ばく露試験の場合、ガイダンス値範囲をかなり上回る高用量で肝臓への影響として脂肪変性が報告されている (SIDS(2009))。

イソプロパノール

急性毒性

ラット(経口)LD50 = 5280 mg/kg (EHC(1990)、SIDS(1997))、5500 mg/kg (EHC(1990)、SIDS(1997)、CERI ハザードデータ集(1999))、5480 mg/kg (EHC(1990)、PATTY(1994))、4710 mg/kg (EHC(1990)、PATTY(1994)、SIDS(1997))、1870 mg/kg (CERI ハザードデータ集(1999))があり、それらの統計計算で求めた毒性値は 3437 mg/kg。

ウサギ(経皮)LD50 = 12870 mg/kg (EHC(1990)、PATTY(1994)、SIDS(1997)、CERI ハザードデータ

SDS 登録 No. 0330182- JP1

製品名 スマートミスト NEO 撥水タイプ

集(1999))および 4059 mg/kg(CERI ハザードデータ集(1999))。

ラット LC50(4時間蒸気暴露) = 72600 mg/m³(29512 ppm), EHC(1990)、PATTY(1994)、SIDS(1997)および 29620 ppm(72865 mg/m³)(CERI ハザードデータ集(1999))。

皮膚腐食性、刺激性

EHC 103 (1990)、PATTY (4th, 1994)、ECETOC TR66 (1995)、CERI ハザードデータ集(1999)のウサギ皮膚刺激性試験では、刺激性なしまたは軽度の刺激性の報告があるが、EHC 103 (1990)のヒトでのボランティアおよびアルコール中毒患者の治療のため皮膚適用した試験では刺激性を示さない。

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性

EHC(1990)、SIDS(1997)、PATTY(1994)、ECETO TR(1992)、CERI ハザードデータ集(1999)のウサギでの眼刺激性試験では、軽度から重度の刺激性の報告があるが、重篤な損傷性は記載されていない。

生殖細胞変異原性

SIDS(1997)のin vivoでのマウス骨髄細胞を用いた小核試験で陰性である。

発がん性

IARC(Access on Oct 2005)でグループ3、ACGIH(2003) で A4に分類されている。

生殖毒性

EHC(1990)、IARC(2005)、PATTY(1994)のラットでの飲水投与による2世代繁殖試験では、繁殖能および出生仔の発育に影響なかった。一方、EHC(1990)、SIDS(1997)、ACGIH(2003)のラットでの発育毒性・催奇形性試験では、催奇形性はなかったが、親動物に体重増加の低下、麻酔作用等の毒性を示した用量で、妊娠率の低下、吸収胚の増加、胎児死亡の増加等の生殖毒性が認められた。

特定標的臓器・全身毒性(単回暴露)

PATTY(1994)、ACGIH(2003)のラットでの吸入暴露による活動性の低下があるとの記述、およびACGIH(2003)、CERI ハザードデータ集(1999)のヒトでの経口摂取による急性中毒では消化管への刺激性、血圧、体温等の低下、中枢神経症状、腎障害が認められており、標的臓器は中枢神経系、腎臓および全身毒性。また、ACGIH(2003)のヒトで鼻、喉への刺激性が認められており、気道刺激性がある。

特定標的臓器・全身毒性(反復暴露)

EHC(1990)のラットでの86日間または4ヵ月間吸入暴露試験で、血管、肝臓、脾臓に影響が認められたことから、標的臓器は血管、肝臓、脾臓。なお、区分2のガイダンス値を超える投与量では、腎臓への影響および麻酔作用が認められている。

吸引力呼吸器有害性

ヒトに関する情報はないが、EHC(1990)、PATTY(1994)のラットでの気管内投与により、24時間以内に心肺停止による死亡が認められており、かつ、動粘性率は概略 1.6 前後であることから、吸引力呼吸器有害性がある。

12. 環境影響情報

製品に対する有害性情報 データなし

組成物質に関する有害性

エタノール

水性環境急性有害性

魚類(ファットヘッドミノー)での 96 時間 LC50 > 100mg/L(SIDS, 2005)、甲殻類(ネコゼミジンコ)での 48 時間 LC50 = 5012mg/L(SIDS, 2005)、藻類(クロレラ)での 96 時間 EC50 = 1000mg/L(SIDS, 2005)。

水性環境慢性有害性

難水溶性ではない(水溶解度=1000000mg/L(PHYSROP Database, 2009))。

SDS 登録 No. 0330182- JP1

製品名 スマートミスト NEO 撥水タイプ

イソプロピルアルコール**水性環境急性有害性**

魚類(ヒメダカ)の 96 時間 LC50>100mg/L(環境省生態影響試験、1997)。

水性環境慢性有害性

難水溶性でない(水溶解度=1.00×106mg/L(PHYSPROP Database、2005))。

13. 廃棄上の注意**残余廃棄物**

事業者は産業廃棄物を自ら処理するか、又は知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行なっている場合は、そこに委託して処理する。

焼却処理をする場合、安全な場所で且つ燃焼ガスに注意し、他に危害または損傷を及ぼす恐れのないように注意すること。

容器・包装

製品が付着している容器も、廃棄物として適切に処理すること。

容器を洗浄した排水等は、地面や排水溝にそのまま流さないこと。

14. 輸送上の注意**国連番号** 1987**品名** アルコール類(他に品名が明示されているものを除く)**国連分類** 3(引火性液体類)**容器等級** III**海洋汚染物質** 非該当**国内規制****陸上輸送**

取扱いおよび保管上の注意の項の一般的注意に従う。輸送の際は、容器漏れの無いことを確かめ、荷崩れのないように処置を講ずること。

海上輸送

船舶安全法に定めるところに従う。

航空輸送

航空法に定めるところに従う。

15. 適用法令**船舶安全法** 引火性液体類**航空法** 引火性液体**消防法** 非該当**労働安全衛生法** 3. 組成及び成分情報に記載**化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)** 3. 組成及び成分情報に記載**海洋汚染防止法** 有害液体物質

16. その他の情報**参考資料**

溶剤便覧

SDS 登録 No. 0330182- JP1

製品名 スマートミスト NEO 撥水タイプ

急性中毒処置の手引

GHS 分類結果データベース（独立行政法人製品評価技術基盤機構ホームページ）

GHS に基づく化学品の分類方法（JIS Z7252:2014）

GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法（JIS Z7253:2012）

注意 記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、如何なる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものですので、特別な取り扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取り扱い願います。